

RIGHTS

環境に優しく

 Kluger

ECO



エコ製品を選んで買おう

チーム・マイナス6%

芝生専用

ライツは健康食品や化粧品に使用されている高純度オリゴ糖であるトレハロースが主成分です。オリゴ糖が植物に吸収されると高温・低温ストレスに強くなり、土壌微生物である放線菌のエネルギー源となり活性を高めます。また有機キレート鉄やビタミンCの働きで、緑色密度促進・発根促進・サッチ分解を促進させます。

高温・低温

ストレス耐性強化
耐寒性・耐暑性

葉面保水

乾燥防止
凍結防止

有毒ガス

アンモニア系
硫化物系ガス
障害対策

緑色強化

有機キレート化
鮮やかな緑色

ライツ

ライツ

ライツの晩秋～冬の散布は、葉面からの脱水を減らし葉色をします。
夏季ストレス前に散布すると、吸収を速め根の伸長を促進します。少量の窒素の併用が効果的です。
晩秋からの散布は、アントシアンの生成を抑制し、葉色を維持します。肥料の併用が効果的です。
土壌中の鉄の含量が2.5ppm以下の土壌では、ライツの追加散布が効果的です。

使用方法

[標準使用例]

希釈倍率 (倍)

500～2,000倍

散布液量 (㎡当たり)

250～1,000ml

荷姿・成分

1Kg×20 / ケース

(500倍 / 500ml 使用時・・・20,000 ㎡分)

二価鉄	13%	トレハロース	45%	ビタミン類	5%
-----	-----	--------	-----	-------	----

ライツは、芝生の緑色強化に不可欠な二価鉄を中心に、鉄とともにストレス耐性に有効で相乗効果が期待できるトレハロース、有機酸、ビタミンCなどから構成されています。

芝草は鉄分を主に二価鉄の形で吸収します。また、二価鉄は芝草の葉緑素の合成に不可欠のものです。ライツは、二価鉄を有機酸(根酸:根から出る有機酸と同成分)やビタミンCでキレート化させたものであり、自然のキレート鉄です。一般に芝草の緑色強化にキレート鉄がよく使用されますが、主成分であるEDTAは合成キレート剤です。これは葉面散布剤として用いた場合、植物体への薬害が強いことや農業分野で食品としての安全性が懸念されています(西岡1992)。また、EDTA鉄は芝草の緑色強化に有効ですが、暗緑色になる傾向があります。

一方、ライツは、EDTA鉄ほど強力ではありませんが、やわらかい輝緑色になる傾向があります。また、有機酸と二価鉄のキレート化されたものは、アンモニア系・硫化還元物系の有害ガスを吸収し、無害化する作用もあります。

鉄は酵素の構成要素で、電子伝達系や体内の酸化還元反応で重要な役割を果たしています。鉄は葉緑素の合成には不可欠のものであり、硝酸の還元に触媒として作用します。鉄は植物体内では移動しにくく、そのため新葉は鉄欠乏時にクロロシス(葉脈間の黄化)を生じやすくなります。過湿や低温の土壌は鉄欠乏を助長し、pHが高いと鉄は溶けにくくなります。グリーンや灌水された砂質土壌など、リン酸が過剰に集積された土壌では、芝草は鉄欠乏を起こします。床土がサンドの場合、ベントグラスは月1回の鉄の施用が効果的であり、夏期や低温時の葉色増進には窒素に代わって必要なものです。

⚠ 使用上の注意

保管方法：密栓し、直射日光を避け、食品と区別して、小児の手の届かない、冷涼・乾燥した場所に保管してください。
散布調整時及び散布の際は、浴びたりしないよう十分注意し、作業後は直ちに洗眼・うがい・手足・顔を石鹸でよく洗ってください。
使用中に異常を感じた時は、直ちに医師の手当をうけてください。
誤って飲み込んだ場合、水で口の中を洗浄し、多量の水を与え、直ちに専門医の手当を受けてください。
散布時は周囲の状況や気象に十分注意してください。また高温時においては、日中の散布はなるべく避けて下さい。
直射日光を避け、なるべく気温の低いところで保管して下さい。
吸湿性が激しいので、1kg袋ごとに使い切して下さい。
アルカリ性薬剤との混合は避けて下さい。本剤は肥料ではありません。肥料は規定通り施肥して下さい。

空容器の処理は、関係法令を遵守し、適切に処理して下さい。

発売元


株式会社クルーガー

茨城県つくば市松代 3-17-33

〒305-0035 TEL 029-886-5001

<http://kluger.co.jp>

販売店